



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

みんなで つくろう
緑豊かな安心の町

発行
志津南地区自治連合会
事務局：志津南公民館
Tel 563-6206

自治連3検討委が中間報告

「環境保全委」は再来年3月までに本答申へ

「住みよい町づくり」のために、当面する課題にどう対処していけばいいのか、その方策を探ろうと、自治連合会が今年5月に設置した「環境保全検討委員会」「情報化検討委員会」「ペットとの共生検討委員会」の3委員会が12月5日、自治連に中間報告を提出、了承を得ました。

3委員会はそれぞれ課せられたテーマについての検討結果を報告、経過を説明しました。今月号は「住空間と緑豊かな環境保全」は再来年3月までに本答申へ



環境保全検討委員会は、緑豊かな環境との調和を保ちつつ、親子孫まで快適に暮らせる住空間を造ることができるようになるためにはどうすればよいか、建築基準の緩和などについて検討を進めています。

平成16年1月に協定期間満了を迎えた若草A地区緑化協定について、その維持継続について新協定の合意確認投票が行われ

ました。結果は93%余の賛成を得ながらも、全員合意を絶対条件とする根拠法(都市緑地保全法)の厚い壁の前に、不成立に終わりました。その結果、若草1丁目から6丁目の区域では緑化協定が存在しなくなりました。やがて多くの家が建て替えに迫られる時期がきます。その時「緑化協定」のような取り決めがなければ、コンクリート塀で囲まれた遮断型の町並みが変わってしまうのではないかと、多くの不安や心配が生じてくるように思われます。

自治連からは当委員会に対して①住民がどのような家族構成での生活を望んでいるのか②親

子孫まで一緒に住める住居の必要性は③そのために現在の建ぺい率40%、容積率60%の建築基準は適当か④高齢化が進む中、緑化の維持管理面で住民に過大な負担を強いることにならないかなどの点に留意して「緑豊かな自然と調和の取れた住環境を維持保全するための方策」について、急ぐことなく十分検討してほしいと要望がありました。委員会は、地域内住民8人で構成されますが、取り組みを進めていく道筋について次の通り申し合わせました。

わが町の10大ニュース

- ①飛島CATVが滋賀ケーブルに業務移管 (11月)
業務移管により多チャンネルの都市型に移行、従来よりサービスが多様化することに。来年4月1日から実施。
- ②町づくりで初の住民意識調査実施 (8月)
志津南地区全戸 903世帯を対象に環境問題や地域防犯などについて調査票を配布。回収率は94%の高率だった。
- ③深夜の侵入盗事件相次ぐ (4-5月)
4月20日と5月7日の2日間だけで計11件の盗難被害が発生、多額の現金が盗まれた。
- ④自治連が課題解決へ3検討委設置 (5月)
地域が抱える課題を検討するため設置したもので「環境保全」「情報化」「ペットとの共生」の3委員会が検討を開始。
- ⑤志津南小の通学区再編確定 (11月)
市教委の方針が二転三転し地元との協議が難航したが、追分・岡本地区の一部を含め再編が確定、来年4月から実施へ。
- ⑥犬・猫の糞尿でアンケート実施 (7月)
ペットとの共生委員会が全戸対象に行ったもので、数多くの苦情が寄せられ、飼い主のマナーを問題視する声が高かった。
- ⑦若草医療ビルに眼科がオープン (4月)
開業したのは薬師川眼科医院で、これまで眼科専門医がおらず不自由していた地区住民にとって待望のオープンとなった。
- ⑧地域安全連絡協議会が発足 (7月)
自治連や各種団体がそれぞれ行っていた犯罪防止活動を一本化、より効果的な展開をめざすことになった。
- ⑨南っ子に関西盲導犬協会が感謝状 (8月)
「わんぱくプラザ南っ子」が夏祭の模擬店の売り上げの一部を「盲導犬を増やして」と協会に寄付。感謝状を贈られた。
- ⑩市スポレク祭で志津南勢活躍 (6月)
第6回草津市スポレク祭の学区対抗戦に志津南の5チームが出場。ワンツーシュートで優勝、ペタンクでも準優勝を飾った。

(委員長・菊池 治徳)

ソフトボール大会

志津南体育振興会主催のソフトボール大会とグラウンドゴルフ大会が11月23日、志津南小学校と若草中央公園を会場にそれぞれ開催されました。

厳しい寒さに見舞われたものの好天に恵まれ、和気あいあいの雰囲気の中、参加者は精一杯のプレーを見せました。おかげで手に汗握る好ゲームが繰り広げられ、2会場には熱気がみなぎっていました。

また、試合の待ち時間や競技を終えた参加者を中心に体育指導員の方々によるニュースポーツの講習会も行われ、ワンツースhoot・ペタンク・カローリングなどを楽しみました。



参加者全員で開会式 (中央公園)

ソフトボールは

2丁目が優勝

志津南小学校で行われたソフトボール大会では、1回戦で前年度の優勝チームが完封負けを喫する波乱の幕開け。

決勝まで手に汗を握る白熱した好ゲームが展開されましたが、とくに決勝戦は、過去に例を見ない引き分け試合。

勝敗はジャンケンにもつれこみ、結局、最後まで運を味方につけた2丁目町内会チームが優勝を飾るなど記憶に残る大会となりました。

そのなかで特筆すべきは敗者復活戦で優勝をした3丁目町内会チームです。大会10日前までは、思うように選手が集まらず、棄権まで考えていたチームが敗者復活戦とはいえ、優勝を成し遂げるたことは、それこそ町内会が一丸となった価値ある勝利であり、体育振興会が目指してきたところです。

また、中学生のお子さんや女性の方々がたくさん参加していた大会でもありません。今後とも町内会をはじめ、志津南地区のみなさん

がスポーツを通じて地域の結束をより一層強められることを願っています。

ご協力いただいた若草ソフトボールクラブのみなさん、ありがとうございました。

- 成績は次のとおりです。
- 優勝 若草2丁目
 - 準優勝 若草6丁目
 - 三位 若草1丁目
 - 敗者復活 若草3丁目

(体振・八幡通信員)



ソフトボール (志津南小)

紅葉の中で

グラウンドゴルフ大会

一方、7回目となるグラウンドゴルフ大会は、若草中央公園で開催されました。

この日は朝から冷え込みが厳しく、紅葉が一段と美しく感じられる中央公園に、各町内から68人の参加者が続々集合。野間体育振興会会長から「一日楽しんでやってください」と開会のあいさつのあと、1

組から8組がまずスタートしました。

各組とも各町混成で、最初は「はじめまして…」の感じでしたが、コースを回るうちに仲よくなって「〇〇さん」と元気な声が飛び交い、ホールインワンが出ると「うわ



グラウンドゴルフ (中央公園)

あー」と大きな歓声があがっていました。

一年に一度の大会で健康に気配りをし、町内の催しなどに参加できる体力づくりを、と考えていましたが、終わってみてやはり素晴らしいお天気で良かったと思いました。

団体戦

- 優勝 若草6丁目
- 準優勝 若草5丁目
- 三位 若草4丁目

個人賞

- 松本 剛さん (6丁目)
- 奥田 隆三さん (4丁目)
- 海部千恵子さん (5丁目)

(体振・城下通信員)

わんぱくプラザ南っ子

大阪の下水道科学館などへ

子ども達が楽しみにしていた「わんぱくプラザ南っ子」の館外研修が11月27日(土)に行われ、

南っ子たち36人は大型バスで大阪

の下水道科学館となにわの海の时空館を訪問しました。

下水道科



スタンプラリーに参加 (海の时空館)

なになわの海の时空館では、お天気に恵まれ、海の見えるドームの外でお弁当を食べ、エレベーターで地下2階まで下り、海底7mの海中道を大きなドームまでわくわくしながら歩きました。

ガラス張りのドームの中では、人々が海、船、港とどのように関わってきたかを身近に感じながら15か所のポイントをスタンプラリー。絵はがきをプレゼントされました。

遠足など友達と一緒に出かけられる機会が少なくなってきた子ども達にとって有意義な一日でした。

ニュースポーツ講習会

志津南小学校体育館と志津南公民館会議室を会場に草津市体育指導員の方々によるワンツースhoot、ペタンク、カローリングなどのニュースポーツ講習会も同時に開催され、それぞれのルールの説明や競技方法などを学びました。



ワンツースhootの指導

各町だより

恒例の「焼き肉パーティー」

盛り上がる

岡本西

11月23日、今年も開催しました「岡本西町内会」ソフトボール・グラウンドゴルフ大会打ち上げ焼き肉パーティー。同町内会発足以来、大会当日に開催している町内二大イベントの一つです。

場所は、町内道路一番奥の行き止まり。車の通過も心配なく、大人も子どもも心ゆくまで和気あいあい、大いに楽しんでのびのびです。



焼き肉パーティーで親睦

しみました。大会が終わったあと、夕刻に三々五々、テーブルやいす、バーベキューを準備、肉・野菜や各種飲み物、デザートなどを持ち寄り、ふだん家ではお目にかかれない

い一品や銘酒などをテーブルに並べ、炭に火が入ると、さあ、パーティー開始。

大人から幼児まで家族の境なく仲よく食べて、飲んで、しゃべって、この日の試合の話題と井戸端会議に花を咲かせました。

岡本西町内会パワの源はここにあるのかも。夜もふけ晩秋の寒さが身にしみてきた頃に「また、来年もがんばろう」と声を掛け合って解散しました。

卸売市場で仕込み、講習で舌鼓

若草1

1丁目のイベントとして11月20日、大津卸売市場見学と魚調理講習・試食会を行いました。

した。

この日、第1集会所に集合した参加者15人は大津 卸売市場で、大津市職員の小川さんから4階の研修室で卸売市場の説明を聞いたあと現場へ。あわただしく動き回る市場の中を買い出しだ。青果物と生鮮食料品卸しでブリ、鯛、ハマチ、カニ、りんご、みかんなどを安く仕込みました。

3階の食堂で朝食をとり、いただいた「大豆と小海老煮込み」と「げそ炊き」をおみやげに市場を後にしました。町内に帰ると今度は公民館で調理教室。町内の寺島さんから「刺身の仕方」「ブリ大根の作り方」などをたっぷり

伝授してもらいレベルアップしたところで、場所を第1集会所に移して試食会。市場での楽しい買出し、調理講習会の話で大いに盛り上がりました。今度は12月29日(水)に正月食品の買い出しを計画しています。

一斉清掃で町はすっきり

草津市の一斉清掃日にあたる11月28日、秋の町内一斉清掃を行いました。天候にも恵まれ、志津南地区では子どもたちも含め、約800人が参加、約1時間にわたって持ち場の清掃に汗を



公園の清掃 (若草東公園)

安全重視の観点から機械作業と手作業の時間帯を分けて清掃。各公園、緑道ともゴミや落ち葉、雑草がなくなり地域全体が見違えるようになります。 (福利環境部)



長く歩くと足がしびれてくるけれど、しばらく前屈みになって立ち止まるとしびれがましになって、また歩けるようになる。間欠性跛行(かんけつせいぱこう)といいますが、こんな症状があれば、腰部脊柱管狭窄症(ようぶせきちゅうかんきょうさくしょう)が疑われます。

足の「しびれ」に要注意

寝たきりにならないために⑧

長く歩くと足の神経は、脊柱管という背骨の中をトンネルに守られています。加齢とともに背骨と背骨をつなぐ椎間板や椎間関節が変性し、脊柱管の中に前屈みになると神経の圧迫がやわらびるようになります。ずっと立つていると下肢が痛くなる方もおられます。

張りの出してきたトンネルが狭くなると痛みやしびれが軽くなります。歩くと足がしびれてしまつて遠くまで行けないけれど、自転車ならどうしても行ける、という方がおられますが、これも腰部脊柱管狭窄症

の症状があらわれ、腰部脊柱管狭窄症(ようぶせきちゅうかんきょうさくしょう)が疑われます。手足の神経と脳をつなぐ大切な脊

の特徴的な症状のひとつです。自転車の特長は姿勢が改善しない場合や麻痺や膀胱直腸障害をきたした重症例では、神経の圧迫をとり除く手術を行います。

間欠性跛行を生じるもう一つの原因に、動脈硬化などによる下肢の血行障害があります。この場合、腰をまげたり自転車に乗ったりしてもしびれが改善しないことが鑑別点となります。

腰部脊柱管狭窄症による間欠性跛行に対して、神経組織の血流を改善する作用を持つ飲み薬を内服したり、神経ブロックという注射療法をした

「寝たきりにならないために」シリーズは今回で終わりです。地域の皆様の健康に少しでも役立つことができたのなら幸いです。長い間ご愛読ありがとうございます。

(若草診療所整形外科 宮原健一郎)

こよみ

- 12月16日(木)
 - ☆あおばな講座
 - 午前10時～午後0時
 - まちづくりセンター(有料)
- 12月18日(土)
 - ☆ふれあいミュージックソン
 - 午後1:30分～午後4:20分
 - 志津南公民館
 - ☆クリスマスパーティー
 - 午後6時～午後9時
 - 志津南公民館
 - ☆腹話術「あかずきんちゃん」
 - 午前11時～午後0時
 - 南草津図書館
- 12月21日(火)
 - ☆シニア健康スポーツ教室
 - 午前9時～午前11時
 - 野村運動公園市民体育館
- 12月25日(土)～26日(日)
 - ☆野外活動リーダー交流会
 - 午前10時～午後4時
 - 荒神山少年自然の家(有料)
- 12月26日(日)
 - ☆立命館大交響楽団演奏会、
 - 午後4時から
 - 立命館キャンパス(有料)
- 12月27日(月)
 - ☆子ども学び舎パソコン教室
 - 午前10時～午後3時30分
 - 志津南公民館
- 平成17年1月10日(月)
 - ☆成人の日式典(高穂中学区)
 - 午後1時30分から
 - 草津文化芸術会館

ゴルフ同好会「グリーンクラブ」

一緒に遊べる仲間づくりに



第2回コンペ(甲賀CC)

生涯スポーツとは、どれも生涯の各時期において、それぞれの体力や年齢、目的に応じ「いつでも、どこでも、スポーツに親しむ」ことであり、生涯スポーツの推進は生活の充実と活力のある社会づくりにとって

サークル
はりきっています

極めて大きな意義があります。これを目標として当クラブは発足しました。な～んて、大層なことを書いてしまいましたが、要するに、年を取っても地元で一緒に遊べる仲間を作ろうということで、ゴルフ好きが集まり、今年、出来たクラブです。

会員は現在45人。シングルプレーヤーから「ボールの行き先はボールに聞いて」の人まで、個性あふれるメンバーばかり。

年4回のコンペを予定しており、既に8月と11月の2回、コンペを開催。表彰式は懇親会を兼ねて地元で。お酒も少し入り、好プレー珍プレーなどその日の話題で大盛り上がりです。

いつの日か、会員の中から京滋オープンに出場する人が現れることを夢見て活動しています。

【連絡先】

会長・田中 優(若草5丁目)
電話0565-030305

「急がば回れ」

で交通安全

地域の高齢者を対象にした志津南公民館の「やすらぎ学級」が11月24日、同公民館で開かれました。

この日のテーマは「冬に気をつけたい交通マナー」。草津警察署と草津東交通安全協会女性部の協力を得て開催されました。

冬の外出や横断歩道の渡り



寸劇で啓発を(志津南公民館)

方、服装や蛍光グッズの装着個所などを分かりやすい話と演技でたのしく学びました。

ついついラクな方法に流れて行動しがちですが、参加者は安全を考え「急がば回れ」を改めて認識していました。

親子で楽しく英語講座



楽しく英語でクリスマス

志津南公民館主催の「親子ふれあい英語講座」が11月の毎土曜日4回にわたって開催されました。

親子のふれあいと英語や外国文化に触れることを目的として開かれたもので、講座には市内の親子10組が参加、毎回「ハロウィン」「サンクスギビング」「クリスマス」などをテーマに行い、講師のパール・フランソンさん、助手のパン・ゴックムイ・トワイさんをまじえ、楽しい雰囲気講座を終えました。

みんなのな場

先日、新聞にコウモリのが載っていました。私たちの住む地域でも、よく軒先から飛び立つコウモリをみかけます。ちょっと

気になったので、新聞社に問い合わせたところ、次のようなことを教えてくださいました。

コウモリは防空壕や廃坑など、戦争中の地下施設に生息するケースが多いそうです。悲惨な戦争遺跡が

コウモリ

命を育む場になっているとは皮肉なことです。

このへんで見かけるコウモリは、都市に住むアブラコウモリ(イエコウモリ)で、人間に感染する病原菌を媒介したという報告はないようなので、普通にしていれば問題ないということでした。

野性動物が年々姿を消す中で、軒先から飛び立つコウモリは、ひょっとしたら貴重な存在なのかも知れない、ふとそんなことを思いました。

(8丁目 K・H)